



今号は、3月定例会と、
第1回臨時会のあらましをお知らせします

平成25年3月定例会は、2月24日(日)から3月19日(火)までの24日間にわたって開かれました。

定例会では、市長から提出された議案33件、議員から提出された議案1件、決議1件について審議しました。

3月定例会の主な議案

和光市健康づくり基本条例を定めることについて

【原案可決】

健康増進に向けて、市民、事業者及び関係団体等との協働により地域が一体となつて健康づくりを推進できるような、健康づくりに関する基本的事項を定め、健康づくりに関する施策やこれを包括的に推進する体制の構築としてヘルスサポートを育成するなど、市民の福祉の向上に寄与するこ

とを目的とした条例案を、原案どおり可決しました。

和光市子ども医療費助成に関する条例及び和光市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

【原案可決】

通院に係る子ども医療費及びひとり親家庭等の医療費助成を中学生までに拡大するための条例改正案を、原案どおり可決しました。

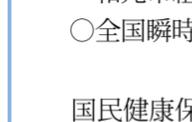
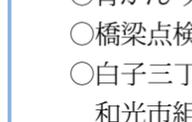
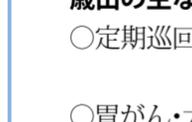
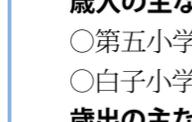
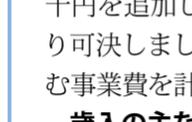
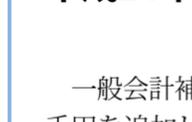
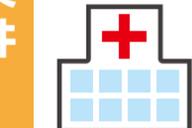
人事案件

人権擁護委員の推薦について【通任】

戸部恵一氏を推薦することについて、適任としました。

公平委員会委員の選任について【同意】

山崎宏征氏、二階堂享子氏、田中敏雄氏を選任することについて、同意しました。



3月8日(金)

1 駅北口駅前広場修景計画で市長への提言は事業に反映しているか

赤松祐造 (新しい風)

質問▼駅前広場は北口側住民の長年の夢。ワークショップで策定された駅前広場修景計画について市長への提言は実際どのように反映されているのかを伺う。

市長▼提言、アイデアを生かし、単に交通の場ではなく、いろいろな市民の交流が生まれる場所にしたと考えています。



このほか、都市計画マスタープランの見直し、小中学校建設の取り組みと、いじめ・体罰・食物アレルギー対策、精神障害者グループホーム設置の進捗、公共施設のLED照明の活用、越戸川の水質汚染対策、防災無線の活用などの質問をしました。

2 事業点検で使われた事業シートの人件費の表示額について

金井伸夫 (和光市政を改革する会)

質問▼職員人件費の平均額に事業に直接従事する職員数をかけているとの事だが、職員数は管理職を含めた数とし、職員人件費の平均額は給与費から本来の人件費に改め実態を反映した人件費に訂正すべきと考えるがいかがか。

企画部長▼他の事業と同一の条件で比較するための目安と考えており、厳密な事業にかかる人件費とは違います。管理職の数は流動的なので除いています。職員人件費の平均額は給料、職員手当の合計を職員数で割っています。人件費の表示については誤解を与えないよう見直します。

このほか、まちづくり、指定管理者制度、退職金などの質問をしました。

3 駅北口土地区画整理事業完成後の和光市駅改修構想は

駒井政公 (新しい風)

質問▼駅北口土地区画整理事業の工程が見えてきた現在、駅南北区画整理と一体となった、和光市の顔としての和光市駅改造(構内南北自由通路のバリアフリー化)についての考えを伺う。

企画部長▼鉄道事業者はスロープを設置していることで既にバリアフリー化は達成しているとの見解ですが、高齢者や障害者にとつて長距離のスロープ利用には利便性にも問題があります。だれにでも優しい施設を目指し、駅北口駅前広場完成時までに南口も含めてエスカレーターを設置等、市の負担も考慮に入れながら引き続き強く要望してまいります。

このほか、道路改修時のチェック体制などの質問をしました。

4 市民の主体的な健康づくりの推進に地域の公園の活用を

待鳥美光 (新しい風)

質問▼地域の公園を活用することで人のつながりを生み出し、公園サポーターとしても位置付けられ多様な効果が得られると考えるがいかがか。

保健福祉部長▼市民の健康づくりの拠点として公園を活用した事業を創出し、健康づくり基本条例によるシームレス推進会議を活用し運営してまいります。

建設部長▼部局間の横断的な連携を図り、健康づくりに公園を活用するグループの活動を拡充することにより、公園サポーターとして認定したいと考えています。

5 小学校給食に毎日「牛乳を出す意義について

須貝郁子 (新しい風)

質問▼牛乳は放射線の不安、乳がんとの関係、生活習慣病との関係が内外から指摘されている。日本の伝統的食文化にない、主食や肉類より高価な牛乳を毎日提供するのにはなぜなのか、明快な理由を伺う。



このほか、長照寺の大きいようの保全、声の広報、通学路の拡幅計画などの質問をしました。

6 東日本大震災を教訓とした防災対策の課題と今後の対応は

村田富士子 (公明党)

質問▼3月11日、東日本大震災からちょうど2年目を迎えた。この2年間、市が取り組んできた防災対策について課題と今後の対応を伺う。

危機管理監▼防災意識の機運をいかに維持していかれるかが課題です。今後は、わこう市政学習おとどけ講座に「避難所運営ゲーム」を新たに追加し、自主防災訓練に中学生等の参加を推進するなど、さらなる防災意識の向上に努めます。

このほか、部活顧問、学童職員等の資質の向上、ウーマノミクスなどの具体的施策、がん対策などの質問をしました。

7 小学校建設予定地のまちづくり

吉田武司 (緑風会)

質問▼小学校建設に伴う、予定地周辺道路整備、環境整備、防災対策は必要不可欠である。平成25年度に都市マスタープランの見直しがあるが、小学校建設予定地のまちづくりとして、都市マスタープランに入れようか。

建設部長▼計画的に市街化を促進するには、その手法を十分検討し、埼玉県のカイラインに適合するか、総合的に判断する必要が有ります。学校建設というだけで、小学校建設予定地周辺の環境整備をマスタープランに位置付けることは困難です。

このほか、家庭保育室の現状などの質問をしました。

8 市長のマニフェストの重要施策の成果について

齊藤秀雄 (緑風会)

質問▼4年間で言う3項目の達成度について伺う。

建設部長▼駅北口土地区画整理事業では、歩行者の安全性の向上のため、歩道整備を中心に見直しを行ってまいります。また、駅北側の道路整備は、平成24年度に計3カ所の歩道整備が完了します。

教育委員会審議監▼地域の拠点となる新設校の設置について、用地の確保は厳しい状況ですが、地権者へ協力を求めています。

9 保健福祉部長健康診断・予防接種の拡充は、事業全体の重点効率化を図り、平成23年度から国保加入者を対象に国保総合健診等を開始しました。

このほか、区画整理事業の地権者の同意率、下水道事業の普及率などの質問をしました。

総務環境常任委員会

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を紹介します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

議案第22号平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第7号)(分割付託)【原案可決】

防災施設整備の警報システムについて。 Jアラートと呼ばれるもので、和光市には無かった自動起動装置を設置するものです。 可燃ごみの収集運搬業務委託料を増額した原因は。 人口増によるごみの増加と推測しています。

議案第26号平成25年度埼玉県和光市一般会計予算(分割付託)【原案可決】 市たばこ税が増えている理由は。 法人税率の引き下げと課税ベースの拡大に伴い、県たばこ税の一部が市に移譲されました。

電気自動車充電スタンドとは。 急速充電スタンドを1基、普通充電スタンドを1基、庁舎駐車場内に設置する予定です。 市民参加推進アンケートの回収率の見込み50%は低くはないのか。

無作為抽出の場合、高い割合だと考えています。 市民文化センターの指定管理料が減っている理由は。 予算編成方針に基づき、

3%減額しました。 太陽光システム機器への補助実績は。 平成23年度は52件、平成24年度は11月14日で締め切り、60件です。

大気汚染で、PM2.5の調査は行っているのか。 市としては、調査はしていません。埼玉県では、県内15カ所で測定していて、高い数値になった場合は周知してまいります。

市内循環バスの料金改定は。 平成25年4月から100円を150円に、また、無料パス券の対象を65歳から70歳に引き上げます。

循環バスルートの見直しは。 駅北口土地区画整理事業で、駅前広場が完成する頃に見直しが必要と考えています。

議案第31号平成25年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算【原案可決】 事業費がスタート時点より増えている理由は。 平成23年度に設計図の見直しを行い、片側歩道を両側歩道にしたため、建物移転費用を増やしました。

このほか、下水道事業特別会計や水道事業会計の予算、市道路線の廃止及び認定など11件の議案が付託され、審査の結果、原案と

3月12日(火)

今後の公共施設の
維持更新やあり方は

齊藤克己
(公明党)

質問▼人口減少や少子高齢化、防災意識の高まりの中、公共施設の維持管理やそのあり方については、改めて見直さなければならぬ時期を迎えていると言え、いかがか。

市長▼中長期的な更新や維持管理に要する費用負担を軽減するため、早い段階から取り組んでいくことが重要です。市有施設の現状や今後必要になる更新費用などをまとめた、いわゆる公共施設白書を作成し、市民と情報を共有し、課題に向き合い総合的に検討していきます。

このほか、道路・橋梁・上下水道などインフラの現状、PPP等の公民連携などの質問をしました。

マンション居住者に
給水方式の確認の周知を

猪原陽輔
(新しい風)

質問▼東日本大震災の発生後、関東地方では計画停電が実施され、一部のマンションでは給水が止まった。和光市では計画停電から外れた地域もあることから、マンション居住者に対して周知を含めた特段の対策が必要かと思うがいかがか。

上下水道部長▼マンションへの給水は建物の給水設備によって異なります。マンションに対する広報等は現在行っていないが、給水設備の確認と停電時の対応を周知する必要があるため、今後、ホームページや広報わこうを活用して周知していきます。

このほか、積雪対策、部活動における体罰、路上喫煙などの質問をしました。

私道改良の補助(ふれあい
施設整備事業)廃止後の対応は

阿部かをる
(公明党)

質問▼補助事業は平成23年度で廃止されたが、修繕の補助を求める多くの声が寄せられている。劣化が進んで危険な箇所もあり、今後の対応について伺う。

市民環境部長▼地域の諸課題の一つとして認識していますので、今後は自治会活動の包括的な支援の一環として、助成事業の実施も含めた検討をしていきます。

市長▼自治会連合会の地区別懇談会などにおいても強い要望をいただきましたので、今後の検討課題としていきます。

このほか、市職員管理職への女性登用の推進、提案型公共サービスの民営化、公文書管理条例の制定、地域若者サポートステーション二つ二つ支援拠点の設置などの質問をしました。

認可保育所を増やして
保育園待機児童の解消を

吉田けさみ
(日本共産党)

質問▼児童福祉法では、保育所の入所を希望するすべての子どもが認可保育所に入所できることを保障している。認可保育所を増やし待機児童をなくす対策は。

保健福祉部長▼今後、子ども・子育て新システムにおいて、家庭保育室は地域型保育給付の対象となり、待機児童の定義も変化します。新システムの導入を見据え、計画的に対応します。平成25・26年度では、分園の開設や、家庭保育室保育料の負担軽減を検討するなど、待機児童の解消に努めます。

このほか、上半期の国保税などの収納状況と対応、ひろさわ保育園の建て替え、生活保護制度の見直しによる市民生活への影響などの質問をしました。

3月13日(水)

脱原発を目指す首長会議への
参加と再生可能エネルギー施策を

熊谷二郎
(日本共産党)

質問▼脱原発社会を目指し、再生可能エネルギーを地域施策として実現することを積極的に推進するとして首長会議への参加意思と、再生可能エネルギーの地域施策の推進について伺う。

市長▼原発は地震の頻発する我が国ではリスクが大きく、今後縮小していくことが望ましいと考えています。首長会議への参加予定はありませんが、活動を注視します。再生可能エネルギーの地域施策については、新たに太陽熱、省エネ機器の補助も含めて、市のできる範囲で総合的に進めていきます。

このほか、中学校での部活動指導時の体罰・暴力の廃止、交通安全対策などの質問をしました。

期待される新設校
実施設計費など予算化

佐久間美代子
(日本共産党)

質問▼下新倉に建設される新設校が地域から期待されており、平成25年度予算に小学校建設の実施設計費など9,692万円余りが計上されている。学校の規模やその後の進捗状況を伺う。

教育委員会審議監▼施設の規模は、児童数を約500人とし、敷地面積は最低でも1万平方メートル以上としています。普通教室と特別教室は約30室を見込み、校庭面積は約6千平方メートルとし、他に体育館やプールを計画しています。詳細は、小学校建設準備委員会からの提言を踏まえて検討します。

このほか、憲法第9条と平和事業、障害者施策の充実と施設、高齢者住宅と介護保険、道路整備などの質問をしました。

歳入の確保拡大を

並木修二
(和光市民ネット)

質問▼財政難の中、補助金、交付金の確保のための国・県とのパイプ作りについて、市長の考えを伺う。

市長▼3月16日のイベントについても、埼玉県との協議の中で支出の一部として補助金を確保しましたが、改めて、パイプやネゴシエーションの大切さを実感しています。今後も県知事や国会議員との良好な関係を保ちながら、より積極的な協議や情報収集に努めていきます。

このほか、施政方針、年頭挨拶、政治的発言、市民協働事業、職員人件費、女性管理職登用、駅北口土地区画整理事業などの質問をしました。

※用語解説

- シームレス推進会議：健康づくりに関する施策の総合的な調整及び推進を図るため、組織や制度の継ぎ目を解消して包括的な健康づくりの推進システムの実現を目標とした会議。
- PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)：国や地方自治体が提供してきた公共サービスに、民間の資金や技術を取り入れること。官民パートナーシップ又は公民連携とも言われる。
- Jアラート：弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国から送信し、市区町村の同報系の防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。
- 小規模多機能型居宅介護：認知症高齢者を中心に、住み慣れた地域を離れずに生活を続けられるよう、地域の特性に応じた柔軟な体制で提供される"地域密着型サービス"の一つ。施設における通所サービスを中心に訪問や短期間の宿泊を組み合わせ、本人の心身の状況や希望に応じて、介護や機能訓練などが受けられる。

文教厚生常任委員会

おり可決しました。

●議案第10号和光市健康づくり基本条例を定めることについて【原案可決】

条例に基づいた健康づくりサポーターは、埼玉県のモデル等とは異なった和光市独自の取り組みがあるのか。市・市民・事業者の責務等について質疑を行いました。

●議案第22号平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第7号)(分割付託)【原案可決】

歳出では、地域密着型サービス拠点等の整備について、予防接種で日本脳炎の積極的勧奨の差し控えについて、教育振興費の業務委託料減少による授業等の影響について質疑を行いました。

●議案第26号平成25年度埼玉県和光市一般会計予算(分割付託)【原案可決】

民生費では、諏訪ひかり保育園での病児保育事業の予算、法が改正されてからの市の対応、待機児童解消の取り組み、福祉タクシー利用料金の減額理由、在宅高齢者住宅支援の住み替え家賃補助、生活保護費の医療費が減額になった要因、母子保健の未熟児養育医療事業などについて質疑を行いました。

教育費では、第二中学校の給食室の改築工事の予定、学校給食でアレルギーに対する除去食や代替食、発達支援相談員、小学校の施設整備設計業務委託料、

このほか、保健福祉や教育に関する6件の議案が付託され、審査の結果、原案どおり可決しました。

交通安全立哨指導員の増員や大和中学校の教職員室拡張の要望とその対応、中央公民館管理運営の施設維持管理委託料、図書館施設整備の消耗品及び修繕料、幼稚園費の減額理由、新倉ふるさと民家園の修繕料、総合体育館2階事務所改修工事などについて質疑を行いました。

●議案第27号平成25年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計予算【原案可決】

歳入では、納税サポートの効果、平成24年度の滞納分の差し押さえ状況、一般会計からの繰入金の前年比較5千万円減額の原因について質疑を行いました。歳出では、特定健診受診券作成委託料による40歳無料クーポン券などについて質疑を行いました。

●議案第28号平成25年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計予算【原案可決】

歳入では、後期高齢者医療の保険料徴収体制について質疑を行いました。

●議案第29号平成25年度埼玉県和光市介護保険特別会計予算【原案可決】

歳入では、一般会計繰入金、県補助金の介護保険事業費補助金について、小規模多機能型居宅介護と訪問看護の複合型サービスの導入などについて質疑を行いました。

議案の採決結果		会派名		新しい風					緑風会			日本共産党			公明党			ネット 和光市民	和光市政を 改革する会	議決結果
		議員名		須貝 郁子	赤松 祐造	猪原 陽輔	駒井 政公	待鳥 美光	栗原 次男	齊藤 秀雄	田上 安男	吉田 武司	吉田 けさみ	佐久間 美代子	熊谷 二郎	阿部 かをる	斉藤 克己	村田 富士子	並木 修二	
平成25年第1回臨時会 市長提出議案																				
議案第1号	平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年3月定例会 市長提出議案																				
議案第5号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	和光市防災会議条例及び和光市災害対策本部条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	和光市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	和光市健康づくり基本条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	和光市子ども医療費助成に関する条例及び和光市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	和光市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	和光市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	障害者自立支援法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	和光市都市公園条例の一部を改正する条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	和光市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	市道路線の廃止について																			撤回
議案第18号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	市道路線の認定について																			撤回
議案第20号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	市道路線の認定について	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成24年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成24年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成24年度埼玉県和光市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成25年度埼玉県和光市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成25年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成25年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成25年度埼玉県和光市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成25年度埼玉県和光市下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成25年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成25年度埼玉県和光市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成24年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年3月定例会 議員提出議案																				
議案第34号	専決処分事項の指定についての一部を改正することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	北朝鮮の度重なる核実験への抗議決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

本会議のインターネット録画中継

本会議の録画中継をインターネットで公開しています。中継映像は本会議の開催後5日以降(土曜日曜、祝日を除く)に配信します。ぜひ、ご覧ください。

本会議録画中継トップページ
<http://www.gikai-web.com/dvl-wako/>

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

- 本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。
- 市議会だよりを朗読したCD又はカセットテープを貸出します。また、市議会ホームページで音声データを公開しています。

6月定例会の開催予定

5月 30日 開会、提案説明
6月 5日 議案に対する質疑
6日・7日 常任委員会
10日～**13日** 市政に対する一般質問
17日 委員長報告、討論、採決、閉会

開会時間は各日9:00を予定

【開催日確定までの予定】
 ※正式な日程及び市政に対する一般質問における議員の発言順位は、5月28日(火)開催の議会運営委員会決定の予定です。決まり次第、市議会ホームページ、ポスターなどで、お知らせします。
 ※請願・陳情の締め切りは、5月27日(月)15:00の予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください

北朝鮮の度重なる核実験への抗議決議

北朝鮮は、去る2月12日に国連安保理決議の順守について日本をはじめ国際社会が求めてきたにもかかわらず核実験を行ったと発表しました。これは、平成18年10月、平成21年5月に続いて3回目の核実験となるものです。しかも、昨年12月には、いわゆるミサイルの発射を行っています。これは、北東アジアの平和のみならず世界的な平和に対する重大な脅威となること、核兵器の不拡散に関する条約(NPT)を中心とする国際的な核兵器不拡散体制をも脅かすこととなります。しかも、唯一の被爆国であるわが国としては、断じて容認できるものではありません。また、北朝鮮の核実験は、すべての核兵器や核計画の放棄を求めてきた国連安全保障理事会の北朝鮮に対する諸決議、日朝平壤宣言にも違反しているものです。さらに、北朝鮮は、平成20年8月の合意に基づく拉致問題の解決に向けての調査を行っていないのが実情です。よって、政府は、北朝鮮に対して拉致問題の早期解決、さらには、核兵器開発及びミサイル開発計画の放棄を行うよう、米国、韓国をはじめとする関係国や国連等と連携し、毅然とした外交を展開されるよう求めるものです。以上、決議します。

平成25年3月19日
 埼玉県和光市議会